



岡山・倉敷
「ジャパンブルー」と
コラボレーション

ジーンズのように馴染む新・白衣 「セルビッチ」

8/21(火)よりクラシコECサイトにて2種発売

2008年に創業し、医療従事者の働く意志を高めることをミッションに、テーラード技術を取り入れた白衣を中心とした医療用品の企画・製造・販売を行うクラシコ株式会社（所在地：東京都渋谷区 代表取締役社長：大和 新/オオワ アラタ）は、「Japan Blue Jeans（ジャパンブルージーンズ）」を展開する株式会社ジャパンブルー（所在地：岡山県倉敷市 代表取締役社長：真鍋寿男）とコラボレーションし、ジーンズのように馴染み自分だけのファッションになる、新タイプの「白衣」2種を2018年8月21日（火）より初回生産各100着限定で発売いたします。

コンセプトは「OLD STYLE」。これまでの当社クラシコの白衣とは全く違う、ジーンズのように使うほどに馴染み、自分だけのファッションになるような白衣を作りたい。そんな思いから生まれた「セルビッチ」。手織りのような旧式織機でしか作れないプレミアムな素材「セルビッチ」の製造は、国内でも数少ない織機を保有し、岡山から世界へ本物のジーンズを発信している「ジャパンブルー社」に依頼。手織りのようにじっくりと時間をかけ、使い込む程に自分だけの味わいが出る最高の品質を求めて独自開発しました。また、動きやすさとイージーケア性も考慮し、シワになりにくくストレッチ性も併せ持ち、医療現場に求められる機能も兼ね備えております。



[商品詳細]

カラー	ホワイト
サイズ	XS, S, M, L, XL, XXL
素材	綿65% ポリエステル35%
機能	ストレッチ、ソフト加工、 吸水速乾、病院洗濯OK
価格	ケーシー 15,800円 LABコート 29,800円

※価格は全て税別

セルビッチ(セルビッジ)とは

旧式の「シャトル織機」で製造されたデニム生地
の両端部分。ジーンズの脚の縫製ラインを裏返すと
”耳端”として現れるプレミアムな素材の証。今回は
「CLASSICO」のロゴとともに織り上げ、脇ポケット見返し端・センターベント（後ろ身頃の切込）に特徴的にあしらいました。



カジュアルめなスタンドカラー。袖は脇からの一期縫いのシャツ袖仕様で、これまでとは一線を画すデザイン。



ほどよくゆったりしつつも上品な、ヴィンテージショップコートをモチーフとするクラシカルなデザイン。内ポケット付き。

販売について

クラシコ オンラインストア <https://www.clasic.jp/lp/selvage/>

2018年8月21日(火)発売開始



JAPAN BLUE CO.,LTD

株式会社ジャパンプルーとは

1992年創業の岡山県倉敷市児島から世界へ本物のジーンズを発信するジーンズメーカー。綿・インディゴ染色・セルビッチの織に至る全てにこだわった、ヴィンテージ感ある最高品質のジーンズは世界各国から高い評価を受けている。海外へMADE IN JAPANのクオリティを広めるためにスタートし、欧米で認められたシルエットに、国産のクオリティを組み合わせた新しい価値観のジーンズを提案している。

<http://www.japanblue.co.jp>

【会社・製品に関するお問い合わせ先】

クラシコ株式会社 担当：江村知也 emura@clasic.jp TEL：03-6427-4767 FAX：03-6427-4768

住所：東京都渋谷区神宮前5-42-13 TAKIビルB1F Corporate <http://classico.co.jp> Brand <http://www.clasic.jp>

【取材・掲載に関するお問い合わせ先】

株式会社SUZU PR COMPANY 担当：鈴江恵子 TEL：080-6390-8284 MAIL：info@suzu-pr.com URL：<http://suzu-pr.com>